

字のない葉書 (1)

二年 組 番 名前

① この随筆の前半部分(32・1～33・11)を読んで、父の「手紙の言葉遣い」と「ふだんの言葉遣い」が分かる表現を文章中から探して書き出してみよう。また、その違いを通して、「私」が父についてどのようなことを発見したのかを簡潔にまとめてみよう。

父の「手紙の言葉遣い」	父の「ふだんの言葉遣い」
← 随筆の中の「私」が、手紙を通して父について発見したこと	

② この随筆の後半部分(33・12～35・6)を読んで、末の妹が「疎開に出発する前」と「帰宅するとき」に父がとった行動や態度を挙げてみよう。また、そこから父のどんな思いが伝わってくるかを考え、簡潔にまとめてみよう。

「疎開に出発する前」に父がとった行動や態度	「帰宅するとき」に父がとった行動や態度
← そこから伝わってくる父の思い	← そこから伝わってくる父の思い